



平成30年度 中央区地域活性化事業交付金 交付決定事業 【星が丘地区】

平成31年3月31日現在

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
1 すずかけオレンジカフェ	高齢者生きがいづくり事業	認知症の方が地域に増えているが、正しく認知症を理解されている人が少ない。 介護保険サービスを受けていない人については、専門家や専門機関に相談する機会があまりない。 認知症の方やその家族が地域から孤立してしまうことが多い。	認知症の人やその家族、地域住民、介護や福祉などの専門家などが気軽に集い、情報交換や相談、認知症の予防や症状の改善を旨とした活動などのできる場所を作る。 地域の方に認知症について正しい認識をしてもらう。 誰でも気軽に来れる心地よい場所を作り、認知症の方やその家族が地域とつながれる場所を作る。 本事業を通じて、地域住民、地区内介護保険事業者、地区社会福祉協議会、地区自治会連合会、地区民生委員児童委員協議会、高齢者支援センターにて定期的に話し合いを実施し、地域の中で認知症の方に対して共通の認識を深め、話し合いを行うきっかけとする。 本事業を通じて認知症サポーターを地域の中で増やしていく。	月に1回、星が丘公民館を会場としてすずかけオレンジカフェを継続的に実施する。 (毎月第4火曜日10:00~11:45 9月、12月は会場の都合で日時が変更予定) ・介護や福祉、医療の専門家による個別相談 ・医師による座談会 ・認知症当事者と家族による講和 ・カフェに来た人が和める催し事(紙芝居や簡単な物作り) 認知症サポーター養成講座の実施(年2回) 住民に向けた認知症講座の実施(月1回) 先進的な取り組みをしている認知症カフェへの視察研修(参加者は公募する)	H30.5.2	270,000	240,000	240,000
2 千代田ナイトフェスタ実行委員会	千代田ナイトフェスタ	・自治会加入率が年々減少しているなか、地域を活性化させるため、地域の連帯感を高める必要がある。 ・地域活動の担い手の高齢化が進んでいるため、若者世代の参加を促進する必要がある。	・千代田地域合同のイベントを開催することで、地域の連帯感を醸成し、活性化に寄与する。 ・若者世代など、イベントへの参加者を増やすことにより、地域住民の自治会活動への理解を深め、地域おこしをする。 ・自治会未加入者にも参加してもらうことで、自治会とつながりをつくり、加入促進する。	千代田2丁目から千代田7丁目までの6自治会合同で千代田ナイトフェスタを開催する。 <日時>平成30年7月28日(土)午後6時から午後8時30分まで <場所>千代田保育園前の横断歩道から久米文具店隣の信号までの道路 <内容>地域で活動している団体などに協力を仰ぎ、活動成果の発表をすることにより、日頃から地域で生活する住民が触れ合う機会を提供し、活性化につなげる。 鼓笛隊演奏、よさこい、お囃子、御輿等  フェスタのポスター(400部)、チラシ(1,200部)の作成	H30.7.2	400,000	400,000	400,000
3 星が丘地区ふれあいフェスティバル実行委員会	星が丘地区ふれあいフェスティバル	過去実施したフェスティバルを通じて、地域内における団体間の交流が深まり、団体の活動も地域に認知されてきているが、まだ十分ではない。近年の来場者数は4,000人程であり、地域のイベントとして定着してきており、継続することでさらなる活性化につながるものと思われる。	地域の団体が協力して大きなイベントを開催することで絆をさらに深め、来場者に団体の活動をPRすることで加入促進し、地域の活性化につなげる。	地域で活動している諸団体が協力し、星が丘地区ふれあいフェスティバルを開催する。 <日時> 平成30年10月21日(日) 午前10時から午後3時まで <会場> 星が丘小学校校庭 <内容> ・各種団体による活動紹介 ・各種団体の加入促進 ・各種団体による模擬店 ・ステージイベントの実施(地域内の小学校・保育園、活動団体等) ・アトラクションの実施(抽選会、じゃんけん大会、スタンプラリー、工作教室等)	H30.8.7	780,000	390,000	390,000
4 星が丘カルタを作成する会	やさしいっばい星が丘カルタ作成事業	平成28年度に「星が丘写真集」、平成29年度に「星が丘地域歴史資料集」が作成され、これらを作成する過程で星が丘地域に関する数多くの知識や情報が得られている。この情報を生かし、子どもから大人までの幅広い世代が楽しみながら、星が丘地域を愛する心やふるさと意識を醸成させられる事業を行いたいと考えた。	子どもをはじめとした多くの方が、遊びを通して星が丘地域の歩みや現在の姿を知ることにより、星が丘地域を愛する心とふるさと意識の醸成に繋げる。	星が丘地域の歴史的な知識や情報、最近の話題等をまとめたカルタを作成する。 (通常サイズ:400部、A2サイズ:1部) ・180部は公民館や地域周辺の学校、自治会や老人会等に無料配布する。 ・220部は単価500円で有料配布する。  公民館まつりにて、カルタの発表を行う。 日程:平成31年3月2日または3日	H31.1.30	937,000	827,000	827,000

団体名	事業等の名称	事業の概要 (申請時)			交付決定 年月日	事業予算(単位:円)		
		事業の背景	事業の目的	事業の内容		全体額	申請額	交付金額
5 子どもの地域活動への参加を進める会	中学生以上の子どもの地域活動参加促進事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生以上の子どもは地域活動へほとんど参加していない。</li> <li>・若い世代の地域における公共的な活動の担い手が不足している。</li> <li>・学校や部活動、家庭以外での中学生の居場所が少ない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの頃から継続的に地域活動に参加し地域に親しむことで、次世代の担い手に成長してもらおう。</li> <li>・役割を与え地域に貢献しているという意識を持たせることで、学校や家庭以外の中学生の居場所をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のイベントでUVレジンアクセサリーの模擬店を出店し、活動のPRと事業への参加者を募る。</li> <li>&lt;参加イベント&gt;</li> <li>・9月30日(日)のふるさとまつり・町民運動会</li> <li>・10月21日(日)の星が丘地区ふれあいフェスティバル</li> <li>・3月2日(土)、3日(日)の公民館まつり</li> <li>12月に公民館で子どもたちが主体となったクリスマスイルミネーションを実施する。</li> <li>実施期間:12月1日(土)~25日(火)17時~22時</li> </ul>	H30.11.2	204,640	204,000	204,000
- 相模原市自治会連合会中央区連絡会	中央区振り込め詐欺対策事業 9地区合同事業	<p>全国で多くの被害を出している振り込め詐欺だが、相模原市、中央区もその例外ではなく、平成29年に確認された被害件数は相模原市全域で83件(被害額:約2億3,500万円)、中央区内は41件(被害額:約7,700万円)に上っている。</p> <p>各地区においても対策を求める声は多く、警察や行政の取り組みに加え、自治会をはじめとした、地域の住民自身による啓発活動等も実際に行われている。しかしながら、平成30年に入ってから被害件数は増加傾向にあり、警察・行政と地域とが連携した一層の取り組みが必要となっている。</p>	<p>詐欺被害の中でも特に近年の高齢者の詐欺被害増加に着目し、高齢者向けの詐欺対策を講じることで、1件でも多くの詐欺被害を未然に防ぐことを目的とする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・振り込め詐欺防止のステッカーを作成し、各地区において自治会加入者に限らず詐欺被害が危惧される高齢者世帯を対象に配布する。</li> <li>・ステッカーを自宅の電話機付近に貼ってもらうことで、詐欺に対する意識を高め、被害を未然に防ぐ。</li> </ul>	H30.12.13	138,000	138,000	138,000
						2,591,640	2,061,000	2,061,000

9地区合同事業以外の合計額